

2020年度 東京私立中学高等学校卓球大会の中止について

皆様には、平素より東京私立中学高等学校協会の文化事業（卓球大会）の諸事業にご理解、ご支援を賜り心から厚く御礼申し上げます。

ご存じの通り、夏休みに行われる全国中学校体育大会（全中）、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が新型コロナウイルスの影響により中止となりました。また、5月1日現在で、日本卓球協会単独主催の全国大会が、10月14日開催の全国レディース大会（近畿ブロック大会）までが中止となっております。また、5月29日（金）に東京都高等学校体育連盟事務局から「7月と8月の本連盟の主催事業は延期または中止」との連絡がありました。非常に残念な思いです。東京都の感染状況を見ると陽性率は下がってきていますが、卓球大会を考えると、「三密」の状態（試合待ちや応援、ダブルス等）と言わざるを得ないと思います。

このような現状に鑑み、東京私立中学高等学校卓球大会の開催についてさまざまな観点から検討、協議を重ねて参りました。その結果、参加団体の選手、観客の皆様、関係する全ての皆様の生命と安全が最優先との結論に達し、東京私立中学高等学校卓球大会の中止を決定いたしました。

68年続いている、伝統ある私学大会を中止することは苦渋の決断であり、卓球を愛好し、ご支援いただいている皆様方のお気持ちを察しますと、本当に心の痛む思いでございます。しかし、この重大な経験を克服した先には卓球の輝かしい未来が必ず見えてくるものと確信しております。

この緊急事態に屈することなく、私学大会の灯を守り続け、ますます発展するよう一層の努力を重ねていく所存です。今後とも変わらぬご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆様におかれましては、引き続き新型コロナウイルス感染防止のため、3つの密（密閉空間、密集場所、密接場面）を避け、咳エチケットや手洗いなどに努めていただくようお願い申し上げます。

2020年 6月18日

東京私立中学高等学校卓球大会 委員長
田中秀明